

通知状を以て俺達と一千家族との交渉を終へたようだが、
あれが何千通寄こしてもせんあらず俺達と其も関係するものはない俺達に飽く上
要求全部を貫徹しな工場も開かまらね止まらぬ

會社。狂言者も怒り上封して争議団の結束はいさ／＼困い今日争議団から今日
ない 全家族か争議団と共に第一線に立ち戦つた女房達も幾度か會社社
長火川平三郎の私定關係銀行たす第一銀行等に押しかけ警官。追害を物
どもせず戦つてゐる。家には飯へんがな。太極の詩の如く相争は警官。数重
なる警戒を束りゆく／＼逃り逃り／＼全家族は合決死の覚悟を以て争議の
先頭に立つて進みつゝある。

何れも勝たぬ代ならぬ俺達も全勢力を動員して凡ソの方法を取つて戦はぬが亦
ないだ 年老いた女房も飢へた泣きながら争議と共に戦つてゐる父よ
母よその苦しさを資本家には打つてやれ 争議の場は 争議の場を資本家と叫へ
俺達か子供達を夢精にやこおくことなしてしまつた此のたまに 正直に働いた労働者
か下シ／＼生活も習ひなれ生かしたあゝ要求か一片の餅を食を以てつゝ離さる西飛
を遣先かたの一切の行動は官憲の追害の上より阻まれる時俺達は何れも子供をフル
シリアの御用教育とまかぬあゝ早く出来ようか。

學校を何ぞ教へてゐるかの「縁今に違ひなく貧乏あし」今の争議はみんな少少の時
から苦勞して勤勉に働いた人々の「逃査と人良き争議を争つた」皆も一生
懸命に働いてあの林かえらい人におなりませぬ
俺達か資本家。横暴に封じ官憲を向うと進んでいこうか死ぬるか戦ひを以て

ぬる時は子供は學校で斯くも争議を教へてゐるあゝのた 學校の教育はよれは俺
達かこゝ世の中で最もくたうない奴等 最も兇悪な暴漢となる 尤もら學校
のまゝ供又争議団に出入するごとを禁じて労働歌を歌ふ子供に懲罰を叩へての
ゝのた 此の反動者教育は労働者の子弟をまかせおけつゝいふの
俺達は今日争議を勝利に導いた凡ソの精力を動員して凡ゆる敵と争つた
出なうい俺達か罪惡を犯すも教へられさる子供等も俺達の手に奪
還して俺達と同じ勁氣に立たすことか必要あらぬ
黙々と工場の片隅に探りてゐた時俺達の子とて痛まう女であり食と
て自愛を供養者であつた 尤も今日俺達も労働者。権利のためには闘ふ能はぬ正
義の汁はあつた今こそ俺達か子と向う勇敵に叫ぶ争か出まらうん 俺の汁は
を遣め一と

全家族労働者諸君

俺達か巴に全力を盡して戦つてゐる 争議団は今日全部決死の覚悟を以て進んで
る 女房達も若し勤勞に立ちつゝ 争議の場は 争議の場を資本家と叫へ
はる方面の敵火川平三郎を束りゆく／＼女房達も幾度か會社社
長の一角を突き崩すも不十分 全家族労働者諸君の奮闘の合図と争議を確信す
合図は甘漬本家諸君が最後の闘争を遂げ各探りて争議の場は 争議の場を資本家と叫へ
ものがある 此の有敵の闘争の場は 争議の場を資本家と叫へる力がある
俺達か持つたあゝ争議の場は 争議の場を資本家と叫へる力がある
争議の場は 争議の場を資本家と叫へる力がある